

## 県産木材の利用促進に向けた2025年度取組実績一覧（各局別内訳）

- 政策企画局 ○ 木製備品等の導入を推進  
愛知県SDGs登録制度において、県産間伐材を利用した木製登録証を使用
- 総務局 ○ 木製備品等の導入を推進  
本庁班長以上の職員に県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した賞状を使用  
自治センター1階休憩コーナーに県産木材を利用した机、椅子を導入
- 木材利用の普及啓発を実施  
「あいち森と緑づくり税」の納税者に対し森林整備の重要性をホームページ等でPR
- 人事局 ○ 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1台、わき机 1台）
- 防災安全局 ○ 木製備品等の導入を推進  
本庁主査以上の職員に県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した局内看板を導入  
県産木材を利用した啓発用鉛筆を作成  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1台、わき机 1台）
- 県民文化局 ○ 木製備品等の導入を推進  
本庁課長級以上の職員に県産木材を利用した名札の導入を推進  
「あいち女性輝きカンパニー」優良企業表彰に県産木材を利用した賞状を使用
- 木材利用の普及啓発を実施  
「あいちNPO交流プラザ」において、環境保全や木材利用に関する活動を行うNPOが活用できる情報を提供  
環境保全活動に取り組むNPOの活動情報を県民に対して発信することで、NPOへの支援等を実施  
エシカル消費普及啓発イベント「あいちエシカルパーク」において、持続可能な森林経営による木材を選ぶことの意義をテーマにトークイベントを開催
- 環 境 局 ○ 公共工事において木材を利用  
自然公園施設等の改修工事において県産木材を使用  
木材利用量：3.0 m<sup>3</sup>（うち県産木材：3.0 m<sup>3</sup>）
- 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1台、わき机 2台）  
本庁及び地方機関の職員に県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した賞状を導入  
県産木材を利用した表示板を導入  
県産木材を利用した定規としおりを作成し、愛知環境学習プラザの来館者に配布

- 環 境 局
- 木材の有効活用を推進  
木質資源利活用プロジェクトチームの会議を開催
  - 木材利用の普及啓発を実施  
「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」の実施により、NPO等による森や緑の環境活動・学習や生態系ネットワーク形成を支援  
「愛知県環境物品等調達方針」において、森林認証材、あいち認証材又は間伐材が使用されている備品の調達を推進
- 福 祉 局
- 民間建築物における木材利用を促進  
特別養護老人ホーム整備事業者に対し県産木材利用の働きかけを実施
  - 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1 台、わき机 1 台）
- 保健医療局
- 木製備品等の導入を推進  
県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した在庁表示板を一部導入
- 経済産業局
- 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1 台、わき机 1 台）  
課室長以上の職員に県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した賞状を導入
  - 木材利用の普及啓発を実施  
企業への技術指導・技術相談の中で木材利用を促進  
技術指導 397 件、技術相談 1005 件
  - 木材利用技術の開発を推進  
木質系材料の高付加価値化と利用技術の開発を推進  
2025 実績「レーザーサイジングが木材の音響特性に及ぼす影響の解析」
- 労 働 局
- 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1 台、わき机 1 台）  
県産木材を利用した賞状を導入
- 観光コンベンション局
- 木材利用の普及啓発を実施  
愛知県の自然観光の魅力を伝えるイベント「DESTINATION AICHI」においてブースの構造材や看板等で県産木材を利用  
「あいち・なごやフェスタ in EXPO（大阪・関西万博会場）」において、金物を使用しない技法「hitoto」により県産木材を使用したブースを設置
- 農業水産局
- 公共建築物の整備において県産木材を利用  
栽培漁業センターに新たに整備する種苗生産施設を木造により建築  
木材使用量：102.1 m<sup>3</sup>（うち県産木材：65.7 m<sup>3</sup>）
  - 公共工事において木材を利用  
あさりとさかな漁場総合整備事業等の工事看板で県産木材を利用  
木材使用量：2.5 m<sup>3</sup>（うち県産木材 2.5 m<sup>3</sup>）

- 農業水産局 ○ 木製備品等の導入を推進  
県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した認定証を導入  
県産木材を利用した備品（戸棚、パーティション）を導入
- 農林基盤局 ○ 公共建築物の整備において県産木材を利用  
揚水機場建屋の木造化を推進  
豊田加茂総合庁舎に愛知県産材 PR コーナーを整備
- 東三河総合庁舎のエントランスを木質化
- 公共工事において木材を利用  
治山事業、林道事業、あいち森と緑づくり事業（柵工、階段工、型枠工、側溝保護工、看板工等）  
木材使用量：804.5 m<sup>3</sup>（うち県産木材 804.5 m<sup>3</sup>）  
あいち海上の森センターの施設整備 木材使用量：212.0 m<sup>3</sup>（うち県産木材 212.0 m<sup>3</sup>）
- 木製備品等の導入を推進  
県産木材を利用した名札、賞状を導入  
間伐材印刷用紙、間伐材名刺を導入  
課室内木質化の取組を推進
- 民間建築物等における木材利用を促進  
PR効果の高い木造建築物等を支援 8箇所  
街区全体で統一的に建築物の木造・木質化を図る、先導的な取組を支援  
県産の大径材を利用した横架材の供給体制の構築と需要創出に向けた取組 流通実証
- 木造建築技術者等の確保及び育成  
木材利用を推進する技術者育成のための講座を開催 26講座、現地研修2回、講演会3回
- 木材の有効活用を推進  
松くい虫被害木をチップにして有効利用を促進
- 木材利用の普及啓発を実施  
「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知  
小・中学校生等を対象に、全国植樹祭の理念継承イベントを実施 2校  
森と緑づくり体感ツアーの開催 1回（2コース）  
県内各地で行われるイベントで県産木材をPR  
AICHI WOODY AWARD2025 を実施  
第9回あいち木づかい表彰を実施

- 建設局
- 公共工事において木材を利用  
道路維持、道路整備、下水道、河川、砂防事業（標示板、工事看板）  
木材使用量：113.8m<sup>3</sup>（うち県産木材 111.2m<sup>3</sup>）
  - 木製備品等の導入を推進  
課長級以上の職員に県産木材を利用した名札を導入  
「優良工事施工業者表彰」における賞状に木製賞状を使用
  - 木材利用の普及啓発を実施  
「あいち森と緑づくり事業」を推進  
2025 実績：美しい並木道再生 17 箇所
- 都市・交通局
- 公共工事において木材を利用  
公園緑地整備事業における木橋更、工事看板、休憩所、便所等で県産木材を利用  
木材使用量：25.9 m<sup>3</sup>（うち県産木材 17.8 m<sup>3</sup>）  
  
港湾事業、都市整備事業における工事看板で県産木材を利用  
木材使用量：6.1 m<sup>3</sup>（うち県産木材 6.1 m<sup>3</sup>）
  - 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1 台、わき机 1 台）
- 建築局
- 民間建築物における木材利用を促進  
あいち住まいるフェア 2026 において様々な住情報を提供  
木造住宅の耐震化を促進するため、耐震改修に対して補助を実施  
2025 実績 495 戸  
木造住宅フォーラムにおいて、住宅等での県産木材利用の取組を共有  
住宅における県産木材の利用促進に向けた施策について、国へ要望を実施  
CASBEE あいち(愛知県建築物総合環境性能評価システム)により、住宅・建築物の県産木材使用を評価  
「あいちエコフレンドリー住宅ガイドブック」により県産木材の活用を普及啓発
  - 公共建築物の整備において県産木材を利用  
県営住宅（平針住宅、清水住宅、鳴海住宅）に県産木材の利用を推進
  - 木製備品等の導入を推進  
局長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1 台）
- スポーツ局
- 木製備品等の導入を推進  
「奥三河トレイルランニングレース」において、県産木材を利用した副賞トロフィーを制作
- 会計局
- 木製備品等の導入を推進  
県産木材を利用した名札を導入
- 企業庁
- 公共建築物の整備において県産木材を利用  
東三河水道事務所外庁舎整備において県産木材を利用  
木材使用量：3.5 m<sup>3</sup>（うち県産木材：3.5 m<sup>3</sup>）

- 企 業 庁 ○ 公共工事において木材を利用  
用地造成事業、水道事業であいくる材などの県産木材を利用  
木材使用量：13.7 m<sup>3</sup>（うち県産木材 13.7 m<sup>3</sup>）
- 木製備品等の導入を推進  
企業庁の全職員に県産木材を利用した名札を導入  
県産木材を利用した賞状を導入  
県産木材を利用した配席掲示板を導入  
庁長室へ県産木材を利用した木製机を導入（両袖机 1 台 わき机 1 台）
- 病院事業庁 ○ 木製備品等の導入を推進  
本庁担当課長以上の職員に県産木材を利用した在庁表示板を導入
- 教育委員会 ○ 公共建築物の整備において県産木材を利用  
総合教育センター実習棟等建築工事において県産木材を利用  
木材使用量：102.0 m<sup>3</sup>（うち県産木材：101.1 m<sup>3</sup>）
- 県立学校の新築工事において県産木材を利用  
木材使用量：280.5 m<sup>3</sup>（うち県産木材：98.7 m<sup>3</sup>）
- 県立学校の改修工事で木質化を推進  
木材使用量：447.7 m<sup>3</sup>（うち県産木材 7.9 m<sup>3</sup>）
- 木材利用の普及啓発、製品開発  
高性能林業機械の操作体験を実施  
木製ベンチを作成し、各種イベントで使用  
科目「総合実習」「課題研究」の中でテーブル、椅子などの木製備品を制作  
県職員等が講師となり森林保護について学ぶ機会を提供  
文化祭で木工品の販売や木材加工の研究発表を実施  
自治体のイベントにおいて、木工品や木材を販売
- 警察本部 ○ 木製備品等の導入を推進  
県産木材で作成した看板を交番に設置 交番 7 箇所